

データで見る経営学部

Data & Information, School of Business Administration

在学生データ

全国の様々な地域から学生が集う経営学部。
4年間の大学生活で世界を広げ「なりたい自分」を見つけます。

出身地 ※カッコ内は(男性/女性)

北海道・東北 153名
(111/42)

中部 308名
(187/121)

西日本 164名
(125/39)

関東 1,777名
(1,132/645)

その他地域 24名
(17/7)

在学生数 2,426名
※1 (1,572/854)

専任教員数 48名
※2

開講ゼミ数 33ゼミ
※3

演習科目数 117科目
※3

国際交流協定校数 18か国・地域 / 31大学・機関
※4

※1:2026年3月1日時点のもの ※2:2026年3月1日時点のもの
※3:2025年度開講数 ※4:2026年3月現在のもの
※5:「その他地域」は留学生や高校卒業程度認定試験の合格者などで、
データは2026年3月1日時点のもの

社会で活躍するための生き方を探しにいろいろ

私たちが暮らしている社会は、昔よりも複雑であり、大きく変化しています。
きっと、みなさんが経験する社会も、これまでと大きく違うはず。

社会が変われば、会社の経営も変わります。ただ儲けが多いだけでは、立派な会社とは認められないのです。どのような働き方であれば、社員は幸せになれるでしょうか。利益を出しながら社会の課題を解決するためには、どうしたらよいでしょうか。新しい時代にあう商品を、どのように開発すべきでしょうか。みなさんには、このような問いに答えを出し、社会で活躍できる人材になってほしいです。経営学を通じて、私たちと一緒に学びませんか。



経営学部長 青木章通

オープンキャンパス・
各種イベントなどの
最新情報はこちら！



経営学部HPは
こちら！



大学案内
パンフレットは
こちら！



経営学部
総合型選抜の
情報はこちら！



 専修大学 経営学部

問い合わせ先:教務課(経営学部担当)
〒214-8580 神奈川県川崎市多摩区東三田2-1-1
TEL:044-911-1256 FAX:044-911-1244
www.senshu-u.ac.jp/education/faculty/business/

[Access]
●向ヶ丘遊園駅(小田急線)南口より徒歩14分
●向ヶ丘遊園駅(小田急線)北口より「専修大学前」[「専修大学9号館」]
「聖マリアンナ医科大学」[「あざみ野」]行きバスで約10分
●あざみ野駅(東急田園都市線・横浜市営地下鉄)より直行バスで約20分
●あざみ野駅(東急田園都市線・横浜市営地下鉄)より「向ヶ丘遊園駅」行きバスで約35分



専修大学マスコット「センディ」

専修大学
経営学部
2027

「0」から
「1」を生み出す
ビジネスデザイン学科



「1」から
「100」へと育てる
経営学科

経営学って、楽しい

School of
Business Administration,
Senshu University



2026年度から カリキュラムが新しくなりました

注目ポイントを紹介！ テーマ制が新しくなりました

経営学部では、3年次より、自分でテーマを選択して学んでいく「テーマ制」を設けています。

学科ごとに設けられた独自必修テーマについて深く学ぶと同時に、
学部共通テーマの中から興味のある分野を選択し、学んでいくことになります。

学科別の必修テーマ

ビジネスデザイン学科
独自必修テーマ

「商品開発と事業創造」

新しいビジネスや商品を生み出し、
成長させるために必要な課題を理解し、
分析するためのスキルを身につけます。

経営学科
独自必修テーマ

「戦略と組織のマネジメント」

企業や事業の戦略を策定・実行するための
課題や方法を理解し、組織を正しく設計し、
働く個人を育成する方法を考えます。



学部共通テーマ

※ビジネスデザイン学科は1つ、経営学科は2つを選択

Theme
1



「グローバルマネジメント」

グローバル経済における企業経営の国際的な
課題を理解し、国際的にリーダーシップを
発揮できる経営スキルを身につけます。

Theme
2



「会計・ファイナンス」

企業活動を利益などの会計情報によって
測定・理解して経営に活かす力、投資家が
企業を評価する方法を身につけます。

Theme
3



「マーケティング」

製品やサービスが長く売れるには顧客の
満足が必要です。顧客の立場から発想した
マーケティング活動を考えます。

Theme
4



「ICTマネジメント」

情報と通信の技術に関する知識を深め、
eコマースやコンテンツ配信など
次のビジネスの可能性を考えます。

目次 Contents

02 Introduction
04 成長を実感できる
カリキュラム

06 ビジネスデザイン学科の学び
08 ビジネスデザイン学科の
ゼミナール紹介
10 経営学科の学び
12 経営学科のゼミナール紹介

14 理論を実践する「専大ism」
16 充実のキャリア支援
18 データで見る経営学部
学部長メッセージ

理論



実践

専修で学ぶ4年間

Start-Up!

Department
of
Business
Design

「0」から「1」を生み出す

ビジネスデザイン学科のコンセプトは、スタートアップ(Start-up)。
スタートアップとは、新しいことを始めてイノベーションを起こすこと。
例えば、新商品・サービスを開発したり、新規事業を創造したり、
新しい地域のあり方を考案したり。
つまり、ビジネスデザイン学科は、「0から1を作る」学科。

こんな人にピッタリ！

ビジネスデザイン学科

「なりたい自分」が見つかる4年間

- ☐ 起業やスタートアップに興味がある
- ☐ 新製品・サービスの企画提案をしたい
- ☐ 地域活性化や社会問題に取り組みたい
- ☐ これまでにないビジネスを創造したい

天野 春花さん

ビジネスデザイン学科 2年
神奈川県立藤沢高等学校出身

「社会に出て役立つ力が身につけよう」「なりたい自分を見つけられよう」と思い、ビジネスデザイン学科を選びました。いろいろな科目を学ぶ中で、特に顧客のニーズに対してどんな戦略を採るかを学ぶマーケティングに興味を持ち、商品企画の仕事に就きたいという目標ができました。経営学部には、将来が決まっていなくても、じっくり学んで考えていける環境があります！

Scale-Up!

Department
of
Business
Administration

「1」から「100」へと育てる

経営学科のコンセプトは、スケールアップ(Scale-up)。
スケールアップとは、組織をうまくマネジメントして、組織の目標を達成したり、
価値を高めたりすること。例えば、企業だと利益や顧客満足度の向上・
ファン層の拡大、地域だと観光客数の増大。
つまり、経営学科は、「1を100にする」学科。

こんな人にピッタリ！

経営学科

「なりたい自分」が見つかる4年間

- ☐ 企業や事業を発展させたい
- ☐ 人事や会計から企業を支えたい
- ☐ ITや営業の専門家として活躍したい
- ☐ 組織のマネジメントに興味がある

赤澤 勇陽さん

経営学科 3年
金光学園高等学校出身

経営学部は、会計やマーケティング、経済、情報……と、さまざまな分野を学べることが魅力。ひとつでも魅力を感じるキーワードがあれば、ぜひ受験してほしいですね。企業の事例から学ぶ科目も多く、「自分ならどうするか？」と考えるのも楽しいですよ！英語力を身につけると同時にインターンシップにも参加して、自分のやりたいことを見つけていきたいと思っています。

成長を実感できるカリキュラム

Curriculum, School of Business Administration

成長のプロセス

STEP 1	STEP 2	STEP 3	STEP 4
4年間の 学びの土台を築く	専門分野の ベースを固める	専門分野の 理解を深める	ビジネスの 実践力を身につける
アカデミックスキル 専修大学入門ゼミナール			
一般教養（教養科目） あなたと自然科学			
ビジネスの基礎			
・経営入門A・B ・会計入門A・B ・経済入門 ・統計入門	・マーケティング入門A・B ・情報処理入門 ・情報システム入門 ・経営管理総論A・B		
簿記基礎演習・情報リテラシ基礎演習		専門演習・専門演習コラボ	
寄付講座・特殊講義			
学科ごとの独自必修テーマ			
ビジネスデザイン学科 商品開発と事業創造		消費行動論A・B ブランド論 ベンチャー・ビジネス論 マーケティング・リサーチ	
・アントレプレナーシップ論 ・イノベーション論A・B ・企業者史 ・企業論	・経営倫理 ・産業・企業調査 ・製品開発論 ・事業創造論		
経営学科 戦略と組織のマネジメント		組織変革論 ファミリービジネス論 ミクロ経済学 リーダーシップ論	
・環境経営論 ・企業経済学 ・経営学史 ・経営学とキャリア開発 ・経営システム論 ・経営戦略論A・B	・経営組織論 ・ゲーム理論 ・コーポレート・ガバナンス ・産業組織論 ・人的資源管理論A・B ・組織行動論		
学部共通テーマ			
・グローバルマネジメント ・会計・ファイナンス		・マーケティング ・ICTマネジメント	
ゼミナールA・B			
卒業論文			

学部の理念である「理論と実践の融合」に基づき、企業を中心とした組織の管理と経営戦略、新ビジネスの可能性などをリアルな視点で分析し、課題解決の手段を創造的に考察。経営課題を見抜く力と行動力で、今後の経済社会を担う経営者やビジネスパーソンを輩出するカリキュラムを実践します。

科目をざっくり紹介！

#01 専修大学入門ゼミナール

高校までとは異なる大学での学びや生活にスムーズに転換できるように、基本スキルを養成する少人数制(約20～25名)のゼミナールです。アカデミックスキルの修得を目指します。

興味を広げるきっかけになります！

4年間の過ごし方や勉強法・レポートの書き方などを学べる科目です。グループワークの機会が多く、親しい友人を作るきっかけになりました。



ビジネスデザイン学科1年 保坂心花さん

#02 教養科目

文化や社会、身体や自然への知識と理解、またそこから得られる国際的な広い視点は、複雑な社会で生きるための基礎となります。豊かな教養とともに、幅広い視野をも手に入れます。

幅広い知見が課題解決のヒントに！

社会が抱える課題に取り組むには多面からのアプローチが必要です。幅広い学びは解決のヒントにもなります。



担当科目：あなたと自然科学／宇宙地球科学 佐藤 暢教授

#03 基礎科目

経営学の全体像を把握し、分析視点や研究方法など、経営学を学ぶための基本を身につけます。2年次以降に自身の学びの方向性を決めていくうえでも大事な科目です。

基礎は学びを深めるための第一歩！

経営学だけでなく、経営に関わる科目とともに学んでいきます。積極的に学んで学問への第一歩を踏み出しましょう。



担当科目：経済入門 松本 涼講師

#04 演習科目

ゼミナールをはじめ、自ら考え、調査・分析を行う学生参加型の実践的な科目です。グループワークやプレゼン、議論を通じ、「学び」を「体験」として修得します。

みんなの発表を聴くのも楽しい！

調査や分析を進めるときにグループで意見交換しながら理解を深めていくのが楽しいです！物事の見方が広がりますよ。



経営学科4年 笠谷李奈さん

#05 寄付講座・特殊講義

外部の個人・法人・団体からの寄付などをもとに開講されるのが寄付講座・特殊講義です。令和7年度は川崎市や監査法人、証券会社、保険会社、鉄道会社などにより講座が行われました。

先輩たちの言葉が刺激に！

OB・OGを講師に迎えての講義は将来を考えるきっかけになります。先輩方が親身に相談に乗ってくれるのも心強いです！



経営学科3年 山澤広佳さん

#06 ビジネスデザイン学科独自必修テーマ

新しい製品やビジネスを生み出すために必要なのは、市場のニーズや社会の課題を発見するための知識や手法を身につけること。このテーマでは、それらの修得を目指します。

データに基づいた意思決定を！

私の授業では、消費者が何を求めているのかをデータを使って明らかにする「マーケティング・リサーチ」の基本を学びます。



担当科目：マーケティング・リサーチ 中村世名准教授

#07 経営学科独自必修テーマ

リーダーにはマネジメントの知識が必要不可欠。このテーマでは、企業や事業の戦略を策定・実行するための課題や方法を理解し、組織を正しく設計し、働く個人を育成する方法を考えます。

次世代のリーダーをめざそう！

私の授業では、リーダーシップの理論を学ぶとともに、自身の内省に基づき、リーダーシップのあり方について吟味してもらいます。



担当科目：リーダーシップ論 蔡 芒錫教授

#08 ゼミナールA・B

テーマを決めて教員と学生が一緒になって研究を行うゼミナールは、大学での学びの醍醐味のひとつです。経営学部では、ユニークで実践的なテーマを重視しています。

「なぜそうなのか？」を考える

1～2年次での学びをフル活用して実践に取り組むゼミナールでは、企業分析やメンバーとの議論の中で、物事を多角的に捉える力がつきました！



経営学科3年 座間勇輔さん



かつてない発想のビジネスは 未来の当たり前を変えていく

これまで存在しなかった、新しい商品・サービス、ビジネスや組織の創造(スタートアップ)は、より良い社会に変えていく企業経営の使命の一つです。その実現には、世の中から顧客のニーズやビジネスの種を発見し、新規ビジネスとして立ち上げる行動力と、人々を集め成功に導く強いリーダーシップを要します。本学科では、顧客・市場・事業創造などの専門的な知識を身につけ、実際にアイデアの具現化を体験・発信します。新たなことにチャレンジし、独創的な発想で社会を牽引できる人材を育成します。

科目PICK UP Pick up Subjects

新しいビジネスや新しい製品・サービスの創造について、また、新しい顧客や市場を創造する上で重要な知識や技能について深く学びます。ビジネスデザイン学科の基幹となる科目では、様々な情報から顧客のニーズやビジネスの種を発見する力を養います。



ビジネスデザイン基礎演習A・B

学科の象徴となる必修科目です。Aでは問題発見の思考法と調査手法を学び、Bではチームで仮説検証を実践します。4人の教員による演習やプレゼンが中心。実践を通じて、将来極めたい自分の専門領域を見つけ出します。



アントレプレナーシップ論

アントレプレナーシップ(企業家精神)とは社会に新たな価値を生む精神のこと。起業だけでなく新規事業や事業承継も対象です。理論を学び多様な事例を分析するほか、グループワークも実施。自ら問い探究する思考と姿勢を養います。



消費者行動論A・B

前期(A)では、消費者心理やマーケティングの基礎を固め、後期(B)は韓流等の成功事例を分析し、実践的なデザイン力を養います。予習スライドと小テストで着実に定着。向上心を持って一貫して学びを深めることができる科目です。

学びの特徴 Features



初年次教育で 基礎を固める Basic Exercises

1年次には、経営学の基本的な知識に加えて簿記、情報リテラシ、論理的思考力など経営の基礎的スキルを身につけます。



ビジネスデザインの 基礎を学ぶ Fundamentals of Business Design

ビジネスデザイン基礎演習A・Bを中心に、新規ビジネスの考え方などを学修し、実践に移す準備をしていきます。

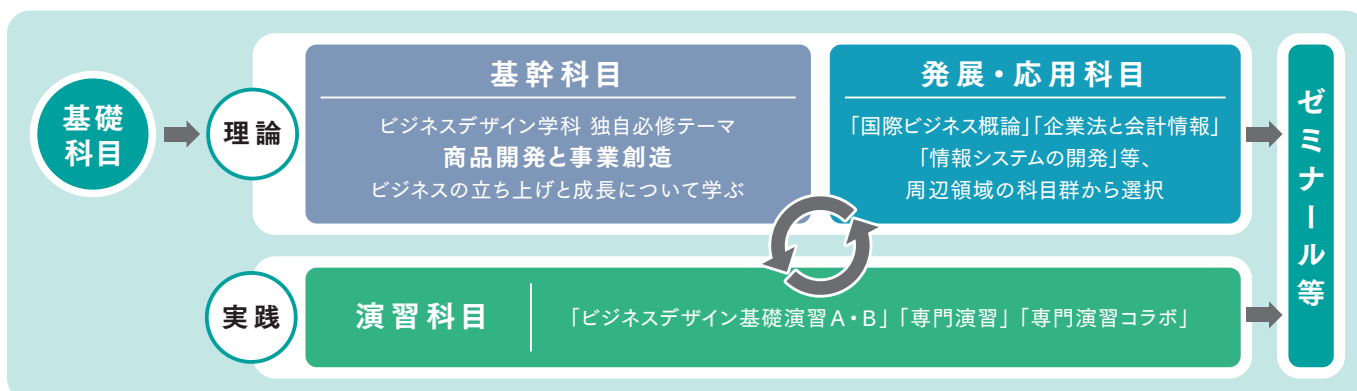


学びの実践 Learning in Practice

3・4年次は基幹科目を中心にベンチャービジネスの起業、企業内での新規事業立ち上げ、店舗経営、NPO運営など、目指す将来像に合った科目を実践的に学びます。

知識を実行力に Curriculum

基礎科目を学んだ後、より深い専門の理論とそれを実践する少人数クラスでの演習をサイクルのように学ぶことで、相互にフィードバックします。専門的な理論に裏付けられた実践を通して、ビジネスを形にするための確かな実行力が身につきます。



わたしの履修 My Course

大学生になると、自分の学びたい科目を選び、履修登録をして「自分だけの時間割」を作成します。充実した大学生活を送って「なりたい自分」になるためには、時間を上手に使えるようになることも重要なポイント。センパイたちにも聞いてみました!



授業前後に予習・復習の 時間を確保!

佐藤優衣さん
1年生 / 横浜市立桜丘高等学校出身

オン・オフのメリハリをつけることを意識

問題解決型チャレンジプログラムに参加しているので、授業と両立できるように意識して履修を組みました。前後の空きコマを自習時間にするなど、大学に来てい間に課題を終わらせることで、オフも満喫できています。学びを通して新たな視点を取り入れられるのが楽しいです!



簿記の資格取得に向けて勉強中!

佐藤優衣さんの1年次後期の時間割

	1限 9:00-10:30	2限 10:45-12:15	3限 13:05-14:35	4限 14:50-16:20	5限 16:35-18:05
月	Intermediate English (RL) 1b	経営入門B	統計入門		
火		スポーツウェルネス	キャリア入門		
水		マーケティング入門B		Intermediate English (SW) 1b	
木	情報リテラシ基礎演習	簿記基礎演習			
金	会計入門B		宇田地球科学2b	経済入門	あなたと自然科学



大野田康希さん 3年生 / 松商学園高等学校出身

授業のない日を作って 就活イベントに参加!

将来に向けて、講義以外の時間を有効活用

「ゼミ活動や就活の時間を確保しつつ、単位もしっかり修得する」ことを意識して履修を組みました。こうすることで、ゼミ活動に多くの時間を割きながらも企業説明会などに参加しやすくなり、納得感を持って就活を進められています!



講義以外の時間もゼミ仲間と

大野田康希さんの3年次後期の時間割

	1限 9:00-10:30	2限 10:45-12:15	3限 13:05-14:35	4限 14:50-16:20	5限 16:35-18:05
月		産業組織論	スポーツ論 (人類とスポーツ)	ゼミナールA	
火					
水		雇用関係法	企業経済学		
木		人的資源管理論B	消費者行動論B		
金			ビジネス研究D		

ビジネスデザイン学科のゼミナール紹介

Seminar, Department of Business Design

ゼミを探す▶



大学で学ぶ醍醐味のひとつであるゼミナール。特に経営学部では、実践的な経験を得ることで実社会でも通用する知見やスキル、そして“考え方”を身につけることができます。組織やマーケティング、流通、経営戦略などの多様なテーマを持つゼミナールから、自分の興味や将来の目指す方向に合わせて選んでください。

馬場杉夫ゼミナール

研究
テーマ

企業・組織・人材の戦略的展開と知の創出



「不透明な未来に企業はどう立ち向かうべきか」。本ゼミでは、多くの文献を読み解き基礎を固め、工場見学や実務家との対話を通じて、企業・組織・人材が「戦略的に」現場で何をしているのかを体感して理解を深めます。グループワークや外部へのプレゼンにも挑戦するなど実践の場を重ね、生きた知識を習得。その集大成として、自ら立てた仮説を論理的に検証する卒業論文に取り組みます。「知の創出」を体験し、時代を先読みする力を共に養いましょう。

年間スケジュール

【3年次】

輪読／ケーススタディ／夏合宿（グループワーク）／シンポジウム参加（神奈川産学チャレンジプログラムやゼミ連主催の発表会、他大との合同研究発表会など）／卒論テーマ仮報告～決定／春合宿（フレームワーク発表）

【4年次】

卒業論文執筆／前期・後期発表／卒業論文発表会



合宿では議論も親交も深まる

輪読の目的はゼミ生全員で内容を理解しながら知識を共有すること



見違えるほどの成長を実感！

ビジネスデザイン学科
馬場杉夫 教授



社会人になると、いろいろな困難に直面します。ゼミでは、その縮図を短期間に様々な場面で体験し、それを乗り越えることで、以前の自分とは見違えるほどの成長を実感できます。好奇心を持ってあらゆることに積極的に取り組めるのは大学生の特権です。自分の可能性を広げるための機会がゼミにはたくさんありますので、ぜひ一緒に成長していきましょう。

小川博雅ゼミナール

研究
テーマ

行動経済学とデータリテラシー

「なぜ人はそう選ぶのか？」という心の動きを理論で解き明かし、より良い社会をデザインする力を養います。最大の特徴は、学生が自ら企画する経済実験です。身近な疑問をテーマに仮説を立て、実際にデータを集めて検証するプロセスを通じて、生きた専門知識と確かなデータリテラシーを習得します。グループワークでの試行錯誤を通じ、チームを動かす自分なりのリーダーシップも磨ける、実践重視のゼミナールです。

年間スケジュール

【前期】 行動経済学の文献輪読とディスカッション、データ分析方法の習得、学生主体で課外活動企画（神奈川産学チャレンジプログラム等）への参加準備／夏合宿（2025年は2泊3日で河口湖）、課外活動企画への参加

【後期】 より専門性の高い文献の輪読、データ分析方法の習得、ゼミナール選考、経済実験、卒論執筆、卒論発表

一生モノの絆を育もう！

ビジネスデザイン学科
小川博雅 准教授



ゼミの醍醐味は「濃い人間関係」ができること。グループ活動が多く、共に悩み、協力して課題を乗り越える中で、一生モノの絆が育まれます。ゼミ生主体で進めるからこそ、気心の知れた仲間との時間は何倍にも面白くなるはず。勉強はもちろん、単位のためだけではなく合宿やレクも全力で楽しみ、ここでの経験そのものに価値を見出せる人を歓迎します！



ゼミの運営は学生が主体レク企画も全力で！



発表の場では人前で自分の考えを話す力も養える

ゼミトーク！ [ビジネスデザイン学科編]

「ゼミの魅力を知るには、実際にゼミで学んでいる先輩の話聞くのが一番！」というわけで学科の先輩たちに、ゼミについての「アレコレ」聞いちゃいました！

ゼミ選びのポイントは？

平塚：公開ゼミを利用して、雰囲気自分が合っていると感じた馬場ゼミを選びました。馬場ゼミはビジネスコンテストに力を入れていて、さまざまなことに挑戦できそうだったんです。

宮田：私も公開ゼミで雰囲気の良さを感じ、小川ゼミを選びました。小川ゼミは行動経済学をテーマにしている、データ分析について学べるのも魅力でした。

平塚：実際に自分の目で見てみたいとわからないことも多いですし、公開ゼミを利用するのはいいですね。あとは決断する前に「このゼミに入って何ができるのか」「自分は何がしたいのか」を明確にしておくことも重要だと思います。

土台を整える役割を担当しました。面接を担当する中で心苦しく感じることもありましたが、やり遂げた時には達成感を得られました。

平塚：学生の立場で面接を担当する機会は多くないですし、選考する側の視点を学べるいい経験になりますよね。そのほかにゼミ活動のなかで身についたことで言うと、ビジネスコンテストを通して「情報収集力」「情報を整理する力」「外部に発信する力」をつけることができたと思います。

宮田：ゼミ活動を通して多様な人と関わることで、視野も広がりますよね。私はまだ試行錯誤していますが、以前と比べてリーダーシップや周囲の気にかけるスキルが身についたと感じています。

ゼミは「仲間」に出会える場所

平塚：ゼミに入って一番良かったのは、同じ目標に向かって頑張る仲間と出会えたこと。ゼミに入っていなかったら、もっと淡々とした大学生活を送っていたと思います。

宮田：私は、みんなと行った夏合宿がとても楽しい

思い出として心に残っています。ゼミは、勉強やチーム活動、合宿を通して、自分を成長させられる場所でもあると実感しています。

平塚：ビジネスコンテストの準備などで忙しい時期もありますが、オフの時間はしっかり確保できます。大学生活を充実させたい方は、ゼミに入ることをぜひ検討してみてください！



ゼミは大学生活を華やかにしてくれます！

みんなで一体となって学べるのが楽しいです！

左：宮田璃杏さん(3年生)／小川ゼミ ゼミ長／山脇学園高等学校出身
右：平塚史葉さん(4年生)／馬場ゼミ 副ゼミ長／横浜市立桜丘高等学校出身

私のダイジェスト [ビジネスデザイン学科編]

ビジネスデザイン学科の学びのコンセプトは「0から1を生み出す」。ここでは、夢の実現に向かって日々チャレンジしている先輩を紹介します！

生きること＝挑戦。大学での学びは「やりたいこと」に向き合うきっかけになった

スキルを活かし個人事業主として活躍

大学生は自分でコントロールできる時間が増え、さまざまなことに挑戦しやすくなります。それに、挑戦して失敗しても失うものはなく、むしろ得るものの方が大きい。私は以前から起業に関心があったため、学校での学びと過去に培ってきた経験・スキルを活かし、前任から引き継いだサッカースクールと、自分で立ち上げたゴールキーパースクールを運営しています。

自分のやりたいことに向き合う

大学生活を通して「自分からアクションを起こすと新たな知識や刺激が得られる」と気がつきました。行動する時には不安を感じますが、一歩踏み出す勇気を出すのは難しい。しかし私は「やりたい／やった方がいい」と思ったら、自分の気持ちに従う

ことを大切にしています。それこそが、生きることに繋がるからです。事業の立ち上げを経験し、自分の内側に生まれる思いから目をそらさず不安と向き合い挑戦することで、自分の強みや個性を形成できるのだと実感しています。

素晴らしい先生方との出会い

専修大学を選んだ理由は、尊敬する経営学者の先生の授業を受けられるからです。入学後は先生に相談に乗ってもらう機会もあり、経営者に必須であるリーダーとしての立ち居振る舞いについて教えていただきました。先生方から学んだことを、自分の事業に活かすこともできています。ビジネスデザイン学科は、起業や事業継承を志している人にとって身になる学びを得られる場所です！

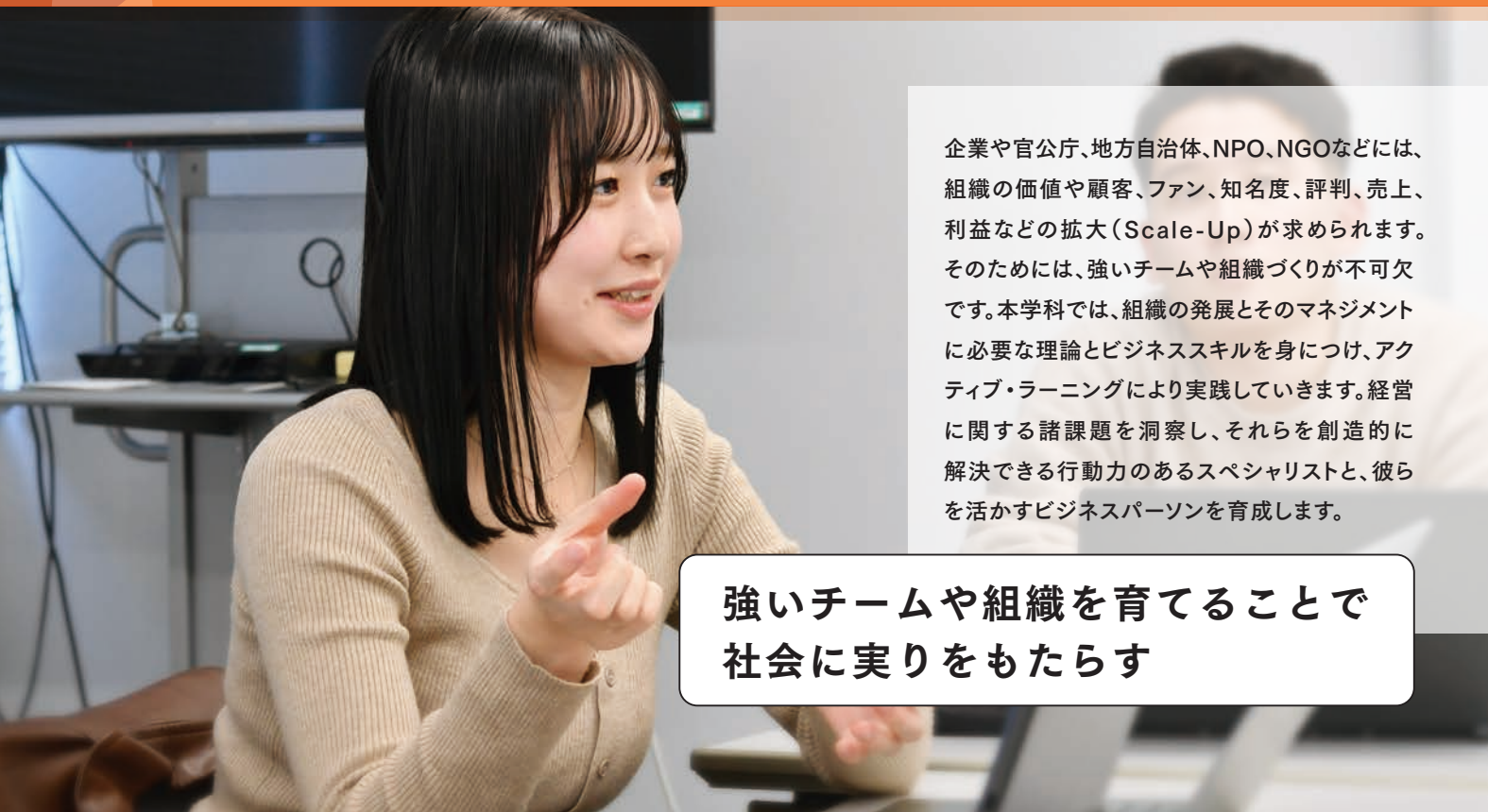


見澤拓歩さん 3年生

東日本国際大学附属昌平高等学校出身

【写真左】代表を務める「所沢ゴールキーパースクール」では、一人ひとりの成長に合わせたプログラムが好評。
【写真中】指導計画の作成、宣伝広報や経理など、運営業務のすべてに学科での学びが役立っているそう。
【写真右】ゼミや講義でも積極的に発言をすることで、先生や仲間たちから運営のヒントが得られることも。





企業や官公庁、地方自治体、NPO、NGOなどには、組織の価値や顧客、ファン、知名度、評判、売上、利益などの拡大(Scale-Up)が求められます。そのためには、強いチームや組織づくりが不可欠です。本学科では、組織の発展とそのマネジメントに必要な理論とビジネススキルを身につけ、アクティブ・ラーニングにより実践していきます。経営に関する諸課題を洞察し、それらを創造的に解決できる行動力のあるスペシャリストと、彼らを活かすビジネスパーソンを育成します。

**強いチームや組織を育てることで
社会に実りをもたらす**

学びの特徴 Features



豊富な基礎科目
Basic Exercises

1・2年次では、情報リテラシ、簿記、論理、経営数学など、学んだ専門知識をアウトプットするのに必要な基礎的スキルを少人数クラスでしっかり学びます。



アクティブ・ラーニング
Active Learning

専門演習やグローバルリテラシ演習といった科目はアクティブ・ラーニング形式で行われます。対話を通じて、問題発見・解決・発信能力を養います。



ゼミナール
Seminar

3年次からは、自分の興味、関心に合わせて選んだゼミナールで学ぶことができます。培ってきた基礎を活かして実践的な学びを得る機会です。

**4つのテーマから2つを選択
興味のある分野を深く学べる**

Curriculum

3年次からは興味・関心にあわせたテーマを集約的に学んでいくことで、現代ビジネスの重要な課題に複眼的にアプローチ。学科独自必修テーマである「戦略と組織のマネジメント」に加えて、戦略と組織の見方を深耕する4つのテーマ科目群から2つを選択し、それぞれの強みを得ながら専門性を磨いていきます。

グローバルマネジメント

マーケティング

経営学科独自必修テーマ
戦略と組織のマネジメント

会計・ファイナンス

ICTマネジメント

科目PICK UP Pick up Subjects

経営学を学ぶうえで基礎となる知識やスキルを身につけます。経営学科の基幹となる科目では、ビジネスの世界で実際に起きている出来事を題材にした学びの中で、様々な視点からビジネスの全体像をつかみ、自分の学びのテーマを見出します。



組織変革論

「ビジネスパーソンは本当に生き活きと働いているのか?」そんな疑問から組織の仕組みを紐解く授業です。事前に投稿した意見をもとに、対話を通じて理解を深めます。組織の中で「個」を活かし、自分らしく活躍する術を身につけましょう。



企業経済学

みなさんのアルバイト先でボーナスを取り入れたらどうなるでしょうか? 本講義では、どのように従業員の業績を評価し報酬を支払うべきか、といったテーマを経済学の分析ツール(ミクロ経済学、ゲーム理論、行動経済学)で分析する手法を学びます。



組織行動論

テーマは「組織行動論と私」。組織の中で幸せに働き、成果を出すためのマネジメントを学びます。理論の習得だけでなく、自己分析を通じて自分を見つめ直し、将来「良きリーダー」となるための資質を磨く授業です。

わたしの履修 My Course

「なりたい自分」になるためには、授業での学びはもちろん、授業以外の時間もうまく活用して自分を磨くことも必要不可欠。ここでは、充実した大学生活を過ごしているアクティブなセンパイたちに履修の組み方について聞いてみました!



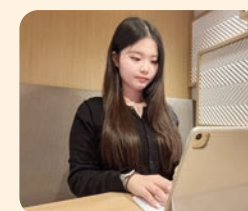
**経営学の面白さを
実感中です!**

橋本姫乃さん

1年生 / 大妻嵐山高等学校出身

自分の興味を突き詰め、努力を続ける

興味のある講義を中心に履修を組みました。私は空き時間があると効率下がると感じたため、後期は空きコマを作りませんでした。個人的に楽しかったのは「経営入門」で、学んだ内容を自分なりに整理して文章に展開する際に、経営学の面白さを感じました。



メリハリをつけて効率よく課題をこなす

橋本姫乃さんの1年次後期の時間割

	1限 9:00-10:30	2限 10:45-12:15	3限 13:05-14:35	4限 14:50-16:20	5限 16:35-18:05
月	経営入門B	Intermediate English (SW) 1b	English Speaking b	世界の言語と文化 (フランス語)	
火					
水	マーケティング入門B	応用心理学入門	Intermediate English (RL) 1b		
木		情報リテラシ基礎演習			
金	論理基礎演習	会計入門B	経済入門		



野中亮汰さん

2年生 / 東京都立芦花高等学校出身

**自分のやりたいことに
突き進めます!**

幅広く学ぶため、教養科目もバランスよく履修

目標に突き進んでいくのが専大生の特徴で、自分もそうありたいと思っています。そのうえで幅広く学びたいと考え、教養科目やスポーツ科目も積極的に履修しています。ポイントは、講義以外の時間を有効に使うために、各曜日のなるべく3限までにとどめるようにしている点です。



ケータリングスタッフのアルバイトも全力!

野中亮汰さんの2年次後期の時間割

	1限 9:00-10:30	2限 10:45-12:15	3限 13:05-14:35	4限 14:50-16:20	5限 16:35-18:05
月			Intermediate English (RL) 2b		
火	政治の世界		キャリア科目2 (キャリア研究)		
水		地理学への招待	アドバンストスポーツ		
木	応用心理学入門	Intermediate English (SW) 2b	経営情報論B	経営管理総論B	
金		税金の基礎	情報管理概論B		



IT活用、組織論、地方創生……と、ひとくちに「経営学科のゼミ」と言っても取り上げるテーマはさまざま。「理論＋実践で学ぶ」はすべてのゼミで共通するものの、どのゼミナールで学ぶかによって得られるスキルも大きく異なります。深掘りしたいテーマに、あるいは将来「なりたい自分」に合ったゼミを見つけてみてください。

青木章通ゼミナール

研究
テーマ

現代のコストマネジメント



本ゼミでは、企業の戦略が詰まった「会計情報」を分析し、どうすればより正しい意思決定ができるのか、組織や人の業績を適切に評価できるのかを研究しています。活動は実践的で、毎週のディベート等を通じ論理的思考力を磨きます。最大の特徴は、年4回もの他大学との合同報告会です。半年かけてチームで研究し、成果をぶつけ合う経験は、友人の輪を広げ、人間としても大きく成長できる貴重な機会になります。

年間スケジュール

【前期】
ディベート／輪読／夏合宿／
卒論中間報告
【後期】
他大学との合同報告会(インゼミ)
※学内も含め年4回程度実施／
輪読／グループディスカッション／
卒論報告



他大との合同ゼミで知識の交流を図る

互いの意見を述べ合う
グループディスカッション



他人の考えを聞く力と 自分の考えを伝える力

経営学科
青木章通 教授



本ゼミは議論の場が多いですが、目的は勝ち負けではありません。他者の意見を尊重し、数字(会計情報)を武器に自分の考えを伝える力を養う場です。講義で得た知識の背後にある「理論」を深く学び、グループワークを通じて物事の多面的な見方を身につけていきます。数字を使って対話を楽しみたい方の参加を待っています。

植竹朋文ゼミナール

研究
テーマ

情報技術を用いた問題解決

「ICTのチカラを問題解決に」をテーマに、AIや情報技術を使いこなすための論理的思考力と情報スキル、対話力を磨いていきます。実践的な力がつくようプレゼン形式が中心。毎回丁寧なフィードバックを得られるのも特徴です。また、地域研究や工場見学、他ゼミとの合同ゼミなど学外活動も豊富。夏冬の合宿や学生主体のイベントも含め、すべての活動を通して「情報マネジメント力」を身につけていきましょう。

年間スケジュール

【前期】 ロジカルシンキングに関する文献の輪読／グループディスカッション／生成AIを活用したデータ分析技法の習得／学生主体での課外活動の企画及び実施／地域研究／他ゼミとの合同ゼミ／OB・OG会／夏合宿(2025年は2泊3日で河口湖へ)
【後期】 より専門性の高い文献の輪読／グループディスカッション／生成AIを活用したデータ分析技法の習得／オフィス・工場見学／卒論中間発表／卒論発表／卒論執筆／冬合宿

一生モノのスキルと友人に出会える場所

経営学科
植竹朋文 教授



ゼミは通常の講義とは異なり、自分の興味あるテーマを主体的に深く追求する場です。真剣に取り組む過程は大変ですが、それを乗り越えることで論理的思考力や対話力が磨かれ、物事の本質が見える面白さを実感できるはず。学年を超えた仲間と切磋琢磨し、一生モノのスキルと友人を手に入れ、充実した大学生活を送りましょう。



プレゼン時は質問に備えて
資料を準備しておくことも重要



地域研究で岡本太郎美術館を訪問

ゼミトーク! [経営学科編]

「ゼミの魅力を知るには、実際にゼミで学んでいる先輩の話聞くのが一番!」
というわけで学科の先輩たちに、ゼミについての「アレコレ」聞いちゃいました!

雰囲気、仲の良さが決め手

末吉: 学びたいことにマッチしているゼミを選ぶのが良いと思いますが、私は「誰と学ぶのか」を重視しており、公開ゼミで出会った先輩方の人柄に惹かれて植竹ゼミを選びました。

近藤: 「雰囲気」「グループ学習の頻度」を軸に探していました。実は最初の第1候補は別のゼミだったのですが、青木ゼミは雰囲気が良く、グループ学習が多い点も良いなと思ったんです。

末吉: 雰囲気の良さや仲の良さは、ゼミ選びの大切なポイントですね。

近藤: 雰囲気が悪いと、活動しづらくなりますね。青木ゼミは本当に雰囲気が良く、学生主体で進められるのが特徴です。

末吉: 植竹ゼミも学年に関係なく仲が良く、プライベートを共にすることも多いです。とはいえ、オンオフのメリハリはしっかりしています。

ゼミ長は忙しい?

末吉: ゼミにかかる時間は、輪読の発表を担当する

時は資料制作に1〜3日は必要です。発表がない日は1日1〜3時間ほどですね。

近藤: グループワーク用の資料を集める際は、3〜5限の終わりまで会議をして、家に帰ってから作業することがあります。

末吉: 自分はゼミ活動の中で公開ゼミが一番記憶に残っているのですが、近藤さんはどうですか?

近藤: 同じく公開ゼミが一番の思い出です! 多くの後輩の前で挨拶するのは、とても緊張しました。プレッシャーもありましたが、やりきった感覚がありますね。

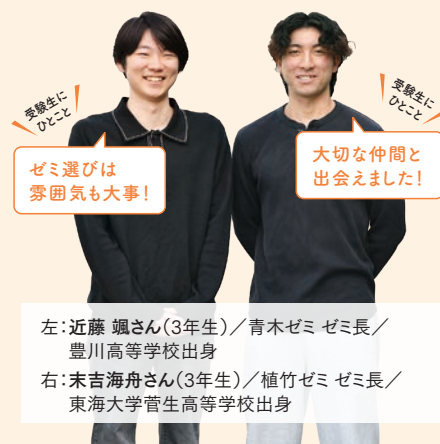
末吉: やっぱり(笑)。公開ゼミの準備・発表はゼミ長の大きな仕事ですね。後輩が来てくれるようにするためにはどうしたらいいのか、副ゼミ長とアイデアを出し合いました。後輩たちが盛り上がってくれている様子を見た時には、やりがいを感じましたね。

対人関係のスキルを伸ばせる環境

近藤: いろんなタイプの人と話すことで、誰とも気さくに話せるようになりました。仲間にも出会えましたし、大学生活が充実しているのはゼミのおかげ

げだと思っています。

末吉: 植竹ゼミは発表する機会が多いため、人前で話すことに抵抗がなくなりました。普段の講義では人前で発表する機会はそのままで多くないですし、ゼミがあるからこそ身についたものだと思います。ゼミ活動は、大学生活の思い出になること間違いなしです!



左: 近藤 颯さん(3年生)／青木ゼミ ゼミ長／
豊川高等学校出身
右: 末吉海舟さん(3年生)／植竹ゼミ ゼミ長／
東海大学菅生高等学校出身

ゼミ選びは
雰囲気も大事!

大切な仲間と
出会えました!

私のダイジェスト [経営学科編]

経営学科の学びのコンセプトは「1から100へと育てる」。
ここでは、夢の実現に向かって日々チャレンジしている先輩を紹介します!

家業の「能楽」を続けていくために 経営学の知識を身につけたいと思った

入学のきっかけは、友人の父の言葉

私が初めて舞台に立ったのは3歳の時。中学、高校に通っている時も、学業を優先しつつ、仕事は続けていました。高校卒業後の進路について悩んでいた時、会社を営んでいる友人の父から「不安定な部分もある仕事だし、芸を身につけるだけでは生きていけない。経営について学んだ方がいいのでは」とアドバイスを受けたことをきっかけに経営学部のある大学を探し、専修大学を選びました。

入学後に感じた予想外のメリット

入学してすぐに選んだのが会計士講座です。11月までに日商簿記2級取得を目指すコースを選択しました。目標が明確だったため、スケジュールが組みやすく、講座に注力することができたと思います。資格

取得後は会計に関する理解度が上がりました。また、入学後に感じたのは、経営学部は予想外に幅広く学べるということです。経営学は経営者だけのものではないと改めて理解できましたし、能楽に携わる者として、助けになる学びが多くありました。

学びを能楽に活かしていく

能楽はフリーランスのような形態での働き方が一般的です。仕事をする上で大学の学びが役立つ場面も多く、経営学部を選んで良かったと思っています。ファミリービジネスについて学べる科目もあり、能楽業界に近い内容だったため、とても勉強になりました。卒業後は経営学部で学んだ知識を活かし、より多くの方に能楽を楽しんでいただけるよう、普及に努めたいと考えています。

梅若干音世さん 4年生
和光高等学校出身

【写真左】 観世流(かんぜりゅう)シテ方として子供の頃から舞台に立ち続けている梅若さん。
【写真中】 「実務経験のある先生も多く、様々な角度から経営について考えられるのが良いところです」
【写真右】 自分自身のマネジメントをはじめ、能楽師として経営学の知識が活かせる場面も多いそうです。



撮影: 前島吉裕



理論を実践する「専大ism」

Theory in Practice, School of Business Administration

授業で学んだ理論を実践し、成果として発揮できるチャンスが学内外にたくさんあります。

産学連携や各種コンテストへの参加、神奈川産学チャレンジプログラムや問題解決型チャレンジプログラムなどには多くの経営学部が参加し、ビジネスに関する多様な課題にチャレンジしています。

ゼミナール連合会

ゼミの枠を越えた学びが絆を深める



経営学部ゼミナール連合会は、2年生を対象としたゼミナール紹介(6月と9月)のほか、各ゼミナールの研究成果の発表会(ゼミナール合同研究発表会、ゼミナール合同卒業論文報告会)や、ゼミ間の交流を充実させるための各種イベントの企画・運営を行っている学生団体です。毎年10月に開催されるゼミナール合同研究発表会では、従来型の学術研究に加えて、産官学連携やビジネスコンテストへの参加、アプリ開発、国内外の実態調査等、多岐にわたる活動についての中間報告を行っています。ゼミの枠を越えた学生・教員間の活発なディスカッションを通して、プレゼンテーション能力の向上、研究成果の改善、そして学生ネットワークの形成を目指しています。さらに、毎年12月に開催されるゼミナール合同卒業論文報告会では、卒業論文の報告が行われ、経営・会計・マーケティング・情報・経済等の多様な視点から学際的なディスカッションが行われます。報告会後には懇親会も開催し、教員や他ゼミの学生との交流を図っています。

ゼミ同士の交流でさらに成長できる！

異なる背景を持つ学生が集うゼミ連での活動は、多くの刺激があり、自身の成長に繋がりました。委員長として、全員が納得できる着地点を見出すことは大変でしたが、「信頼を得るためのコミュニケーションの大切さ」を実感できたことは、非常に貴重な経験となっています。

経営学部ゼミナール連合会 委員長
ビジネスデザイン学科3年

花村 唯さん



留学プログラム

短期から長期までチャレンジしやすい環境を用意



専修大学では、レベルや目的、期間の異なる多彩な留学プログラムを用意しており、各自のニーズに合わせて選ぶことができます。夏・春期休暇期間中に「実践的な言葉」の習得を目指す「夏期・春期留学プログラム」や協定校等の集中語学コースに参加する「中期留学プログラム」、交換留学生として正規授業を履修する「長期・セメスター交換留学プログラム」、さらにはオンラインと渡航を組み合わせた「東南アジア・スタディツアー」を実施しています。また、国際交流の拠点となる国際交流会館(短期留学生寮)で留学生との協働生活が体験できる「寮内留学プログラム」も特長の一つです。プログラムに応じた単位認定制度や、留学を経済的に支援する専修大学独自の奨学金・補助金制度「スタディアブロード・ファイナンシャルサポート制度」もあり、留学にチャレンジする学生を積極的にサポートしています。

留学で価値観を変える経験を！

金銭面や語学のサポートが充実しており、安心して挑戦できました。留学して良かったのは、世界の仕組みや社会問題を多角的に考えられるようになったこと。留学は価値観を変えるだけでなく、大きな学びと出会いを得られるものです。身構えず、挑戦してみてください！

経営学科4年
留学先:オレゴン大学(アメリカ合衆国)

大槻優太さん



教育充実費による学生支援



より実践的に学ぶための授業を積極支援

教育充実費とは、教育活動や学生支援に充てられる費用のこと。専修大学経営学部では、学生の主体性を引き出す実践的な教育の強化・充実を目的に、教育充実費による学生支援を積極的に行っています。具体的には、上級生が下級生を指導することにより、学生が自ら気づき、成長することを目的とするチューター制度の実施や、様々な企業や団体に所属し、第一線で活躍する方を外部講師として招いての特別授業など。理論だけでなく、より実践的に学べるプログラムを展開しています。

神奈川産学チャレンジプログラム



学びの成果を発揮して企業が抱える課題を解決

一般社団法人神奈川経済同友会と専修大学を含む神奈川県内の大学は、産学連携による学生の人材育成を目的とした課題解決型研究コンペ「神奈川産学チャレンジプログラム」を実施しています。本プログラムは、経済同友会の会員企業・団体が日常の経営課題の中から提示する実践的な研究テーマに対して、学生が能動的に研究し解決策を提案するものです。例年、本学経営学部からも多くのチームが参加し、複数のチームが最優秀賞や優秀賞に選出されています。

寮内留学プログラム



多様性社会で活躍できる
グローバルマインドセット

留学生の滞在する「専修大学国際交流会館」にレジデント・パートナー(RP)として前期または後期に入寮し、留学生との協働生活を通じて異文化理解や国際コミュニケーション力を養うグローバル人材育成プログラムです。後期は、SiUインターナショナルプログラムを受講、留学生向けに開講している日本理解(BCL)プログラムの一部に共に参加し、英語で日本の文化やビジネスについて協働学習に取り組みます。また、海外客員教授による英語講義にも参加します。SiUインターナショナルプログラムについては、令和8年度カリキュラムより正規授業科目「グローバルスタディ(日本研究)」(1単位)として開講されるため、受講者は当該科目を履修し、成績評価が行われます。

問題解決型チャレンジプログラム



現場での実践で体得する「ビジネスの面白さ」

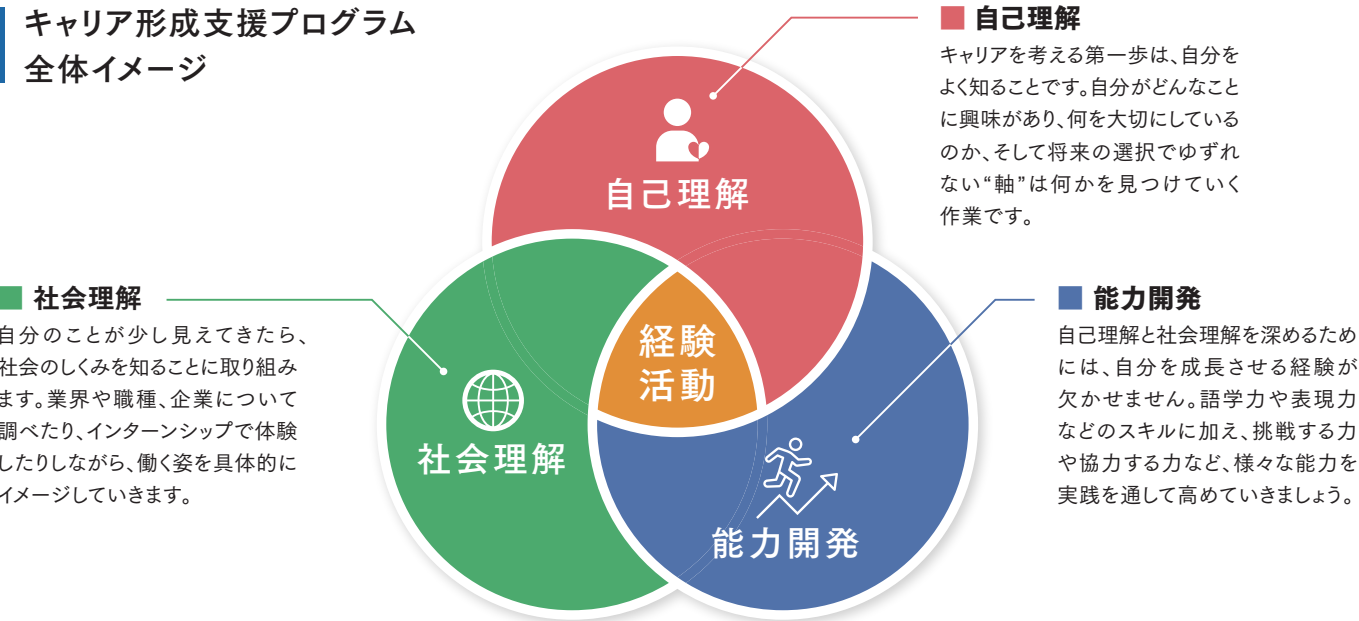
問題解決型チャレンジプログラムは、地域の企業や団体、商店街が抱える問題(課題)に対して、学生がチームで主体的に取り組み、解決策を提案する専修大学独自の長期就業体験プログラムです。自分たちが大学で学んでいる知識を実践的・総合的に活かすことになり、モチベーションが高まります。また、その提案が経営者や団体の方々から高く評価され、新商品として実現することもあります。仲間と協力して様々な困難を乗り越えていく中で、「論理的に考え抜く力」「問題解決力」「人間関係構築力」などを身につけることができます。

専修大学のキャリア形成支援

専修大学では、「自己理解」「社会理解」「能力開発」の3つの要素をテーマにした多様なプログラム・講座を実施し、在学生のキャリアサポートを後押ししています。

様々な講師の話の聞いたり、グループワークで考えたり話し合う中で、自分の経験や行動をこれら3つの要素に当てはめて振り返り、これから取り組むべきことを見つけていくことができます。

キャリア形成支援プログラム
全体イメージ



プログラム／講座の一例

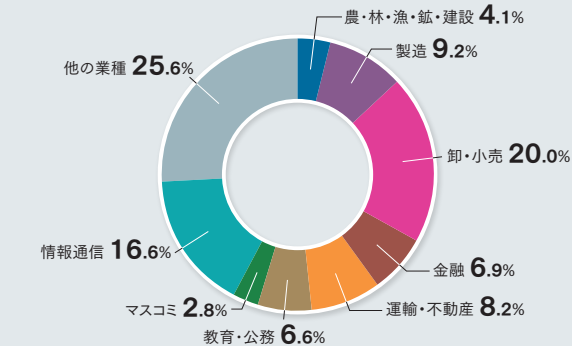
(※2025年度実績)

自己理解	・自己理解ワークショップ (MBTIのフィードバックを通じて)	能力開発	・プレゼンテーション強化セミナー ・履歴書・エントリーシート講座 ・企業人事担当者による模擬面接会
社会理解	・専大OB・OGパネルディスカッション ・業界研究セミナー ・How to企業研究	経験活動	・問題解決型チャレンジプログラム ・専大ベンチャービジネスプログラム ・キャリア探索型プログラム・インターンシップ

各プログラムの詳細・最新情報はホームページ等でご確認ください。

業種別就職状況

(2020年3月～2025年3月 経営学部 卒業生)



主な就職先

(2025年3月 経営学部 卒業生)

農・林・漁・鉱・建設
株式会社一条工務店
五洋建設株式会社
積水ハウス株式会社
東急建設株式会社
東建コーポレーション株式会社
ミサワホーム株式会社

製造
アイリスオーヤマ株式会社
かどや製油株式会社
株式会社キーンエンス
株式会社キングジム
参天製薬株式会社

Japan Advanced Semiconductor Manufacturing株式会社
タカラスタンダード株式会社
株式会社東芝
日産自動車株式会社
フジパングループ本社株式会社
三菱自動車工業株式会社
三菱マテリアル株式会社
ヤマザキビスケット株式会社
YKK AP株式会社

卸・小売
株式会社アルペン
因幡電機産業株式会社
株式会社大塚商会
神奈川トヨタ自動車株式会社
旭洋株式会社
株式会社JR東日本クロスステーション
株式会社ZOZO

専修大学が「就職の専修」と言われるのは、1年次のキャリア指導から4年次の就職支援まで、一貫した支援体制を整えているからです。

もちろん、資格・採用試験対策の講座も充実。キャリア形成支援／就職支援／資格・採用試験支援のトリプルサポートシステムにより、それぞれの目標を強力にバックアップします。

資格と講座

大学の授業と並行して資格試験や採用試験対策の勉強ができるのも、専修大学の特徴のひとつ。受験指導専門学校と提携し、多くの講座が学内で受講できます。また、受講生一人ひとりに担当スタッフが個別に対応するため、気軽に相談でき、効率的に勉強することが可能。どの分野でもビジネスの知識は強みになりますので、経営学部の学生も様々な資格試験や採用試験に挑戦しています。

会計士講座

大原学園との提携による専大オリジナルカリキュラムで、知識が全くない人でも着実にレベルアップが図れます。日商簿記検定2級以上の学習経験がある人には、入学後すぐに公認会計士試験や日商簿記検定1級の学習を行う「選抜個別コース」も用意しています。

公務員試験講座

受講生の学習状況や弱点等の研究・分析により、講座内容の充実とバックアップ体制の構築に努めています。長年講座に携わっている実力派講師陣と受験指導専門学校との共同で築き上げたオリジナルの「専修大学システム」で、公務員試験合格のための総合力を身につけていきます。

ITパスポート試験・情報セキュリティマネジメント試験

いずれも経済産業省認定・IPA(情報処理推進機構)実施の国家試験です。ITパスポート試験ではITの基礎知識と安全な活用スキルを、情報セキュリティマネジメント試験では組織の「情報資産」を安全に守る管理能力を証明できます。情報科学センターの講座を活用することで効率的に資格取得を目指せます。

〈主な講座〉 法律総合講座、公務員試験講座、会計士講座、警察官・消防官試験対策講座、市役所試験対策講座、教員採用試験対策講座、教職公開講座(教務課主催)、宅地建物取引士資格試験講座、秘書検定講座、TOEIC®講座、MOS資格試験対策講座

OB/OG・内定者の声



佐々木園香さん
株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント
経営学科・2022年3月卒

社会人に必要な最低限の知識を網羅できる!
経営学部ではビジネスの基礎を幅広く学べ、どの業界でも役立つ知識が身に付きます。将来の自分がまだ想像できなくても大丈夫。4年間で興味・関心のある分野を見つけてキャリアを切り拓ける環境が整っています。



山下隼平さん
大手税理士法人
経営学科・2025年3月卒

在学中に税理士試験に合格
会計入門という科目が税理士を目指す原点でした。同じ道を目指す大学内の仲間と支え合い、在学中合格という目標を達成することができました。授業を通じて将来を考える機会が多いことが、経営学部の魅力だと思います。



瀬辺華菜子さん
(就職先)株式会社三菱UFJ銀行
ビジネスデザイン学科4年

実践的な学びで将来の目標が見つかる
就活時に評価されるのは「大学生活でどのような経験をし、何を学び、どう成長したか」。経営学部には自分の可能性を広げるための講座や支援プログラムが充実しています。ぜひ理想の将来像を見つけてください。



篠田涼太さん
(就職先)川崎市役所
ビジネスデザイン学科4年

自分に自信が持てる親身なサポート
就活での専大の強みは、親身なキャリア支援と先輩からのリアルな情報です。活用次第で道は開けます。経営学部は好奇心を刺激する講師陣と仲間が揃う環境。ぜひここで自分を磨き、大きく成長してください。



キャリア・就職相談
一人ひとりの就活をしっかりサポートできる体制を構築しています。対面だけでなくオンライン相談も実施しており、学生が相談しやすい環境づくりを心掛けています。